

川越市政だより

No.129 月1回10日発行一部2円(昭和32年6月10日) 発行所 埼玉県川越市役所(第三種郵便物認可)

新聞印刷 社印



7月の広報(よみ)

- ▽海上安全週間(7日、23日)
- ▽道路を守る月間(1日、31日)
- ▽社会を明るくする運動(1日、9月30日)
- ▽夏の健康を守る運動(6月21日から継続、20日まで)
- ▽国土建設週間(10日、17日)
- ▽自然公園の日(21日)
- ▽中小企業振興基金貸付制加入強要月間(1日、31日)
- ▽簡易保険契約維持強化運動(1日、8月31日)
- ▽海浜の事故防止運動(1日、8月31日)

相談

- 心配と無料法律相談
- 第二月曜日 市役所民生課 法律相談
- 心配と相談 市役所民生課 時間:午前10時から午後3時まで
- ◆ただし法律相談は、午後一時から三時までです。
- 第四水曜日 市役所民生課 時間は午前10時から三時まで
- ◆ただし法律相談は、午後一時から三時までです。

工業住宅団地の計画はこうして

大東地区に七十五万坪 狭山地区に七十五万坪

実現に地元のご協力を

開発の指定候補地に

このたび、川越市が計画いたしました、工業住宅団地の指定候補地は、大東地区と狭山地区の各七十五万坪にわたります。この指定は、国の経済の急進のむねに、全国各地に工業団地が数多くつくられ、またつくられつつあります。川越市もこれに乗りおくれぬように、各関係方面に力強く働きかけた結果、大東地区から狭山市にかけての約七十五万坪が、昭和三十六年度の首都圏整備法による、市街地開発区域の指定候補地となりました。

これから地元大東地区のみならず、この協力を、用地の買収がきますと、七十五万坪に、大工場地帯と、住宅団地が実現することになります。

団地づくりの考え方

この団地の総面積は、七十五万坪で、このうち川越市分が三十五万坪、狭山市分が四十万坪となります。

この団地の建設は、工業団地五十万坪、住宅団地二十五万坪で、二級国道と川越、南大塚および狭山駅東口に通ずる都市計画道路を中心に、区画整理を行ない、住宅地帯と工業地帯が緑地帯(グリーンベルト)できれいにわけられます。これは近くの農耕地に工場等による悪い影響を与えないため、団地内の交通網を考慮して計画され、理想的な新市街地をつくらうというので、この根本的な考え方です。

またこの住宅団地は、特別住宅団地であり、あくまでこの工業団地に働く従事者の住宅です。

団地が完成すると

この団地をつくりあげるには、市としても排水設備、道路、学校をつくる経費など、一部補助金または借り入れもありますが、完成には大きな費用がかかります。しかしここに大工場が完成されたのちは、これら工場からの税金収入は非常に大きな数字になることが考えられ、したがって市の財政が豊かになります。

個別交渉のはこびに

市では工業開発促進委員会を設け、市議会議員、農業者会、地元農協、農業者、地元区長、区長代理、町長等の方々が委員となり、市をあげてこの事業を協議してまいりましたが、このたび首都圏整備委員会、建設省、住宅公団等との交渉を経て買収価格が示され、また市としての補償も定めて、いよいよ七月中旬から関係地主の方々に對して買収についての個別交渉を始めることになりました。

地主の方々の対策は

関係地主の方々が土地を手離すことは、これからの不安もあり、生活に直接むすびつき、切実な問題であります。

そこで完全離脱には就取あつて、等の諸対策をたて、土地売り渡し後の生活面についても、不安のないよう、市で充分考慮して、いろいろ相談のされるよう、具体的な対策をたてています。

地主のご理解とご協力で実現へ

この団地は、地主の方々のご理解とご協力が得られなければなりません。市としてはこの団地造成事業は川越市発展のため、また地元開発のためにも重要な事業でありますので、関係地主の方々の深いご理解とご協力をお願いいたします。

地区整理について

昭和三十六年度の地区整理は、前年に引きつづき、中心部を東上線、六軒町、中原町、新田町、黒門町、双葉町、連雀町、猪鼻町、三久保町、久保町、西小仙波町、小仙波町、仙波町の全部、藤田町、野田町、今成町の一部は納めました。か四月、五月、六月分の納期(基準月)が七月末日までになつております。お早めに年金手帳をお持ちの上、お早めにご納付ください。

し尿の汲取料金がわかる

七月一日から次のようになります

▼市直管分

7月1日から9月31日まで 一樽三十円、半樽十五円

10月1日から 一樽三十五円、半樽十八円

▼汲取許可者の分

7月1日から9月31日まで 一樽三十五円、半樽十八円

10月1日から 一樽四十円、半樽二十円

◎不明な点は、衛生課へおたずねください。

6月1日(現在)	112,082
人口	55,102
男女	56,930
世帯	21,786
世出	(5月中) 131
世死	() 66
前月比	128人増

これは当分の間、上、下とも五箇以上を入れる場合になっています。つまり上と下だけで五本以上ないもの、または下だけで五本以上ないもの、または上と下合わせて五本以上ないものを入られるのであります。これに該当しないものについては、医師とご相談ください。(保険課)

歯が国保で

7月1日から

お知れたいました。国民健康保険で、歯(いれ歯)が取り扱われることになりました。

チラシや町内掲示板などで、みなさんにお知らせいたしましたが、七月一日から国民健康保険で、歯(いれ歯)が取り扱われることになりました。

7月31日まで
固定資産税 第2期
保険税 第2期
お納めください。



カツパたちの天国

一市営プールで一本格的な夏を迎え、水遊び、水泳のシーズンがやってきました。市営プールでは6月10日、プールびらきを行いました。色とりどりのカツパたちでにぎわっています。安全で衛生的な市営プールをご利用ください。

対象者 小、中、高校生

料金 小、中学生 2時間10円
高校生 2時間20円

6月の

市政日誌

- 1日 青年団や、婦人学級のリーダーなど80人が参加して、合唱講習会が女子高講堂で開かれた。繁陽保育所は名細吉田地区ほか敷所ではじまつた。
- 2日 防犯映画会は名細公民館で行なわれた。市長、議長、農業者会など50名が参加して、農政懇談会が開かれた。市営プール開き。11の記念日にちなんで、市内3カ所で時計の無料検診が行なわれました。
- 17日 釘無橋落成式。初雁中学校増築工事祝賀式。
- 26日 市議会第4回定例会は7月1日まで開かれ、印鑑条例や水防団条例など12議案を議決した。計量器検査はじまる。7月5日まで婦人学級生50人が参加して施設めぐりを行なつた。
- 27日

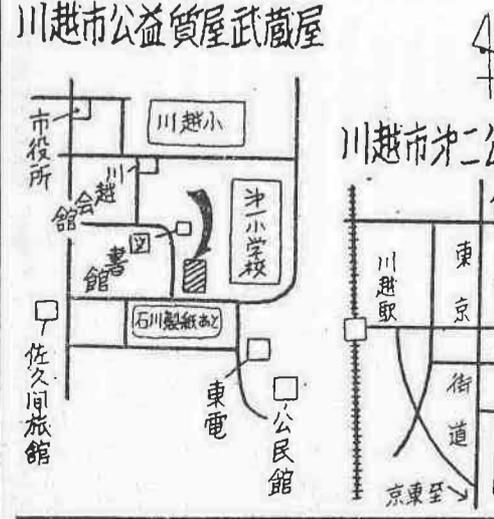
市民海の家開く

とき 7月29、30、31日
8月6、7、8日

ところ 鎌倉市比ヶ浜宿泊場所 日本学生会館

会費 一泊二日、七二〇円
米五合持参

申込み 7月18日までに教育委員会社会教育課へ



公益質屋

低利で気軽な公益質屋のご利用を

武蔵屋 郭町二丁目十九番地

第二公益質屋 菅原町十九番地(市営住宅内)

- ▼貸付 月三分(ただし十六日未満は一分五厘)
- ▼返済期間 四カ月間
- ▼貸付額 一世帯三万円以内 一口五千円以内

◆七月一日から、貸付限度額がこのように引き上げられました。

タバコを市内でお買いになると、1割1分が市の収入になります。1箱のいこいで5円50銭、ピースで4円40銭が、たばこ消費税として市の収入になります。こうして1年間には約3千万円にもなり、道路や学校の建設などにつかわれます。したがって、タバコを市内で買うことにより、市政に協力されることとなります。

軌道に乗った新市建設

市民の協力で健全財政つづく

昭和三十五年の予算については、急激な国家経済の伸長につれて、中央、地方ともに財政のふくらみがあらわれ、当初予算において、前年対比九百五十万円の増として六億六千八百五十万円が計上されました。

この予算編成の方針としては、投資的経費（主として事業費）に重点をおき、行政規模のひろがりにともなう消費的経費（おもにその年度内で消費してしまう経費）はその現在を基礎として計算するなど、経費の節減を図ることに努めました。

このように主として事業費の増加がはかられ、新市建設五カ年実施計画の順に沿い、十二万市民の生活向上と福祉の増進をはかることがもたらされました。

そこで市の予算は、前年九月の公表時期における一般会計予算総額は六億五千九百五十万円であり、その後三回予算が修正され、合計五億三千三百三十三万円の追加があり、三ヶ月末の最終予算は六億五千六百五十九万五千円の財政規模となつています。

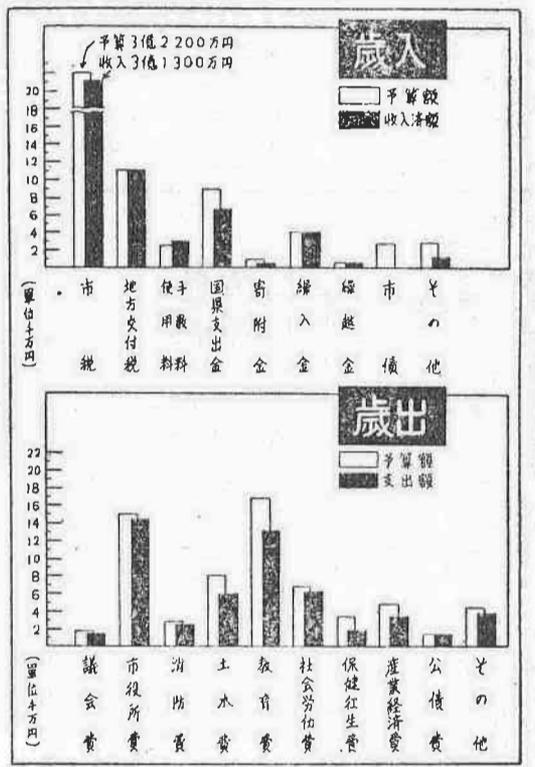
三十五年度 財政白書

市民のみなさん、昭和35年度下半期（35年10月1日から36年3月31日）の財政事情が公表されました。

市の財政は、直接市民のみなさんの家庭に深いつながりがありますので、関心をもつて市政をふりかえつてみましょう。

- ◎健全な予算構成
- 昭和三十五年の予算を総額別にみると、消費的経費六・一％、投資的経費三〇・四％、その他公債費、繰入金三・五％となり、昨年度に引き継ぎ健全な予算の構成をしめしています。
- 一、消費的経費 四億三千三百七十一万円
 - 二、投資的経費 一億九千九百二十八万八千円
 - 三、その他 二千三百五十九万七千円
- ◎投資的経費
- その主なものは次のとおりです。
- ▽消防費 八百八十万円
 - ▽消防設備 可搬式動力ポンプ購入費（六台） 八百八十万円
 - ▽土木費 八百三十三万円
 - ▽道路施設改良事業 道路舗装事業 千二百七十七万七千円
 - 道路施設改良事業 千六百六十三万円
 - 橋梁新設改良事業 二百四十八万円
 - 都市計画事業 三千二百六十六万円
- ▽教育費
- 教育施設については特に重点がおかれていますが、三十五年度は商業高校および大東中学校の改築がめざされます。
- 東中学校建設用地買収費 八百三十三万円
 - 中央小学校給食室等建設費 二百二十万円
 - 商業高校改築費 二千四百万円
- ▽社会労働
- 市営住宅建設 千二百五十万円
 - 中央保育園施設、第三保育園外柵および遊具施設整備等 四十三万円
 - ▽保健衛生 百二十四万円
 - 火災警備事業 百二十四万円
 - 終末処理場整備事業（用地買収） 千二百六十五万五千円
 - パキウムカー購入費 百一十五万円
 - ▽環境整備費 七億六千九百六十六円
 - 農林振興対策費 百九十九万円
 - 農産物対策費 百三十九万三千円
 - 堆肥舎、サイロ、パタリ、共同集荷所および倉庫設備補助等 百五十七万円

昭和35年度一般会計の予算と収支の状況 (36.3.31現在)



特別会計

公益質屋ほか七会計

特別会計は八会計で経理され、その状況は別表のとおりです。

公益質屋については、昨年度第二公益質屋が新設されて、市民の便利な金融機関として地道な運営を続けています。

上水道事業については、市民生活の向上と将来の南部方面の発展を考慮し、三十五年度から三十八年度まで、四カ年計画で上水道の拡張工事に着手しました。

また、輸送事業については、ここ数年良好収益を得て本年度も四千万円を一般会計に繰出してあります。

そのほか、埋蔵金、市有財産、簡易水道、計と田舎の運営が行なわれている現状です。

とくに、上水道につきましても、三十五年度、三十六年度の二カ年連続事業で実施されます。

市税は総予算の二分の一

以上が三十五年度予算に計上される

昭和35年度特別会計の予算と収支の状況 (36.3.31現在 単位千円)

会計別	予算計額	収入		支出	
		金額	割合%	金額	割合%
公益質屋	44,383	3,373	7.6	4,222	6.1
埋蔵金	26,868	4,036	14.9	2,338	8.7
輸送事業	34,470	7,706	22.4	3,344	9.7
水道事業	4,118	4,608	112.1	5,248	127.2
埋蔵金	1,044	871	83.5	1,199	114.8
市有財産	34,000	3,116	9.2	2,807	8.3
簡易水道	98,461	1,201	1.2	726	0.7

印鑑は財産のカギ

新しい印鑑条例

8月1日から

六月定期市議会で、新たに川越市印鑑条例が議決されました。

印鑑は現在の世の中において、社会生活の中心に深くしみこんでおり、一たび印鑑証明書が社会の中にでると、数百万円の財産をもゆり動かす力をもつていて、大切なものです。

そこで市では、従来の川越市印鑑条例の規定によつては、変更する社会の現状にそぐわない点が多いので、市民の印鑑を保護し、市民の権利、利益の擁護という面から主眼点をおき、新しく川越市印鑑条例を制定したものです。

では印鑑登録、証明事務によせられた質問をもととして、諸手続きを申し上げたいと思います。

◎印鑑条例制定の趣旨を簡単に説明します。(運使一主婦)

明治初年の大政官布告で、印鑑を証明する制度ができてから、九十有余年一貫して変わらぬ印鑑証明が、文化の進歩につれて、ますます社会的なものになつてきました。にもかかわらず、証明手続きについては全国的に統一された基本法がないために、現在まですべて明治初期からの慣習や、それに研究改善を加えた条例、規則で行なわれてきましたが、とくに最近印鑑証明による事故が頻出して、これを防ぐための防止、市民のみなさんの権利、および財産を保護しようといつて、この制定の趣旨があるのです。

◎印鑑の登録を申請できるものの範囲をお知らせください。(高階会社員)

わたしたちの生活は、住所を中心にして営まれていますので、印鑑の登録も川越市に住民登録をしたまま居住している方でなければなりません。

◎未成年者等は印鑑の登録申請ができません。(中原町一住人)

未成年者や準親権者の方でも印鑑の登録ができます。この場合、その方々の民法上の法定代理人(親権者・後見人)又は保佐人の同意書を添えなければなりません。

◎印鑑登録が可能な印鑑の種類をお知らせください。(郭町二丁目公務員)

印鑑の本来的使命は「これがわたし印鑑である」として第三者にわかりやすく示し、本人とそれが同一であることを明らかにしたものでなければなりません。次に、どのような印鑑は登録できません。

1、住居票や戸籍簿に記載されている氏名、氏、名または、氏および名の一部と組み合わせたものでない印鑑。ただし名については漢字平かな、片かなに交えられているものは除かれる。

2、印鑑に氏名をあらわす文字のほか、職業、屋号、その他の事項をあらわす彫刻してあるもの。

3、ゴム印とか、エポキシ印のように温度等によつて、印影の變化しやすいもの。

4、印影の大きさが、一辺の長さ二ミリメートル正方形におさまらないもの、または、六ミリメートル以下のもの。

5、印影に氏名と同一性が確認しがた、通常三文判とよばれるもの。

6、印鑑が厚減して、照合が困難なもの。

◎いま使用している印鑑の変更の手続きについて(仙波町住人)

登録の印鑑を変更する場合には、新、旧印鑑を所持の上、変更登録申請書を提出してください。

旧印が紛失、き損、盗難等によつて提出できないときは、そのことを付記して変更登録申請書を提出してください。この申請についてもなるべく委任されることにはなりません。

◎印鑑の登録は、廃止できないのでしようか(元町一丁目会社員)

この制度は、盗難、紛失等における悪用防止のためのものであります。その手続きは、印鑑を廃止しなくなったとき、印鑑登録簿に届書で印鑑を押し、また、き損、紛失等のあるときは、その届書で提出してください。

◎八月一日から、改めて印鑑登録をするのですか。(通町通町者)

その必要はありませんが「印鑑登録ができない期間の印鑑は、来年の七月末までに、登録変更申請しないと、印鑑簿から消されることとなります。

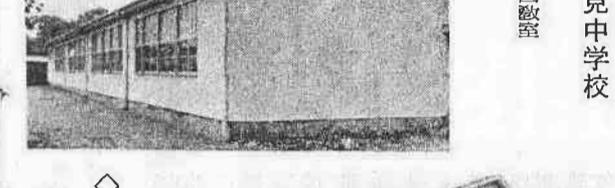
なお、この条例による不適格な印鑑を登録してある方には、後日市役所の市民課から通知差し上げますから、お手数でも登録(改印)の手続きをお願いします。



完成した増築校舎 初雁中学校



第一中学校



富士見中学校



城南中学校

木造二階建三教室 職員室ほか

木造一階建四教室

木造二階建四教室

愛の手が犯罪を防ぐ

社会を明るくする運動

警察庁の犯罪統計の発表によると、十八秒に一件の割合で犯罪がおこっています。だれでも犯罪の多いのはおどろきます。そこで毎年犯罪の多い時期に「社会を明るくする運動」を行ないますが、これは第一回目を迎え、七月一日から九月三十日まで、県下いっせいに、県保護観察所、連合保護司会、更正保護観察協会の主催で行なわれています。

この運動は、国民すべてが犯罪を、この更生保護の仕事は、国から委
防ぎ、また罪を犯した人を再び正 賜された保護司がうけもつていま
しい社会人として立ち直らせるた すが、現在埼玉県にはこの保護司
活動に協力するよう呼びかけるも のです。

夏休みが赤信号

水の事故を防ごう

少年院や刑務所を出るべき「今度 夏休みには、生活が急に自由にな
こそ更生しよう」と決意するのだが り、そのうえ森若どりや花火大会
「」といつて再び暗い刑務所にま なのいろいろな行事もあるので
いもどる者の多いことはほんとう 夜ふかしや外出が多くなります。
に残念です。これは本人の意志の このため、とかく少年が不良化し
弱さもあることながら、もう少し たり罪をおかすようなことになり
社会の人があたたかく迎えてやつ がちです。ついおそくまでさかり
たら、そんなに何度も刑務所に入 標をぶら下げたり、不良と交際す
らないでもすんだのではないでし るようなことをくりかえしている
ようか。

今日、犯罪の新しい対策として、 「更生保護」ということが大きく
とりあげられてまいりましたが、 これは犯罪者をなるべく刑務所に
入れずに、一般の人々の生活する 場でも更生させようとするもので
保護観察とよんでいます。

このため、とかく少年が不良化し たり罪をおかすようなことになり がちです。ついおそくまでさかり 標をぶら下げたり、不良と交際す るようなことをくりかえしている ようか。

商店経営は体質改善から 商業環境診断を実施

まず買物調査で

市では、商業振興策の一つとし て昭和三十六年度に県商工部の 指導を受けて、全市の商業環境 診断を実施いたします。

近年、川越市の商店街も時代の 波や、東京資本の進出などによ り店舗の改造、設備の近代化や 商店街の美化、照明などの改善 が進められてきていますが、首 都近郊都市として最近各方面か ら注目をあびているため、これ

からの変化ははげしいものと考 想されます。そこで、市民の購 買状況の実態を知ることが、ま ず第一です。

その方法として「買物調査表」 を作成して、全市の中学校二年 生を通じて、そのご家庭に配布 して記入していただき、これを 集計して、サービス改善の資料 として活用いたします。

調査の時期は七月十五日から二 十日までの六日間とします。

東北被災地へ愛の金品

台風4号の余波で、5月29日から30日にか け東北各地は強風に見舞われ、火災、家屋倒壊 が続出。とくに青森県八戸市では約700むね 岩手県田老町田老山山住宅は400むねが全焼 しました。

この大きな災害に、さつそく次の方々から、お 見舞いの金品が民生課へ寄せられましたので、八 戸市、田老山山の被災地へ直ちにお贈りいたし ました。ここに厚くお礼申し上げます。

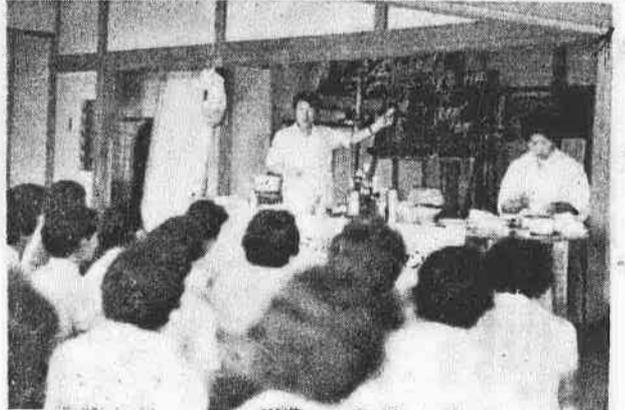
住所	氏名	衣類その他
富士見中	(代表) 新井政子	3包
梅花流川越支部	(代表) 金剛秀一	6包
仙波小5年1組	高橋和子	3包
	飯田光江	
	岸利子	
	鈴木桃代	
	藤田伸直	1包
	増田とく子	
	高田志津枝	
	時田菊靴	
松江町	宮松扇	
"	"	
芳野中生徒会員一同	(代表) 柏俊俊郎	3.615円



夏向きの図書

川越市立図書館が最近購入した 新着図書の一部をご紹介します。 暑さしのぎの読書や夏休みの 読書プランとしてご利用くださ い。

- 「赤ちゃんから幼稚園まで」子供 とともに「読売新聞社」
- 「私は二才」松田道雄
- 「性格と才能」依田新編
- 「アレルギー」フラインベルグ著
- 「北原静太郎」
- 「船の川」有吉佐和子
- 「三妻」有吉佐和子
- 「女房海を渡る」辻悦子
- 「花影」大岡昇平
- 「一般教養向き」
- 「わがやうい文章の書き方」平井昌夫
- 「車窓からみた日本の植物」藤井 常夫
- 「海の見える村の一年」杉浦明平
- 「日本の曲り角」大内兵衛
- 「生きていく文化史」高木健夫
- 「手紙の作法」吉野三郎
- 「東京だより」朝日新聞社編
- 「写真・大和古寺風物誌」亀井勝 一郎著・入江泰吉写真
- 「宇宙の開拓」原田三天
- 「白サキ」田中徳太郎
- 「若き時代の恋愛生活」ポータ 著・常木実訳
- 「ウィクトール・ユゴー」アンド レモロ著・辻和訳
- 「長い谷間」椎名麟三
- 「パリ繁昌記」中村光夫
- 「野の仏」若杉 望の方へ



お料理講習会 →

食生活改善研究会の戸井先生を迎えて、お 料理講習会は6月30日、中央公民館で開 かけました。煮る、むす、焼く、という料 理の基礎から、実用的な料理まで、集まつ た婦人学級生70名に喜ばれました。

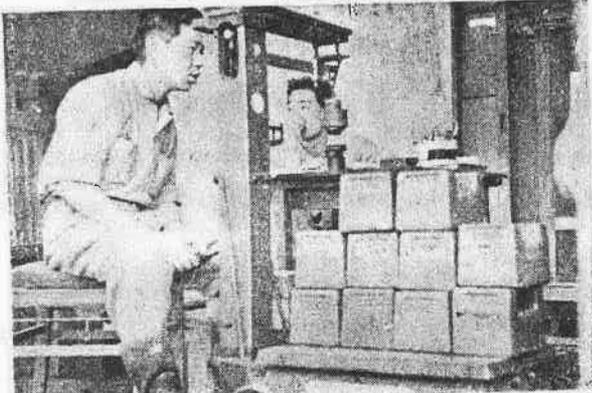
農繁保育所 ↓

麦刈りや田植えで、いそがしい農家のために各地で農繁保育所が 開かれました。南古谷の龍岩院では愛育社の役員が30人の幼児 をお世話していました。遊びや砂あそびにつかれた。いたずらさ かりの子どもたちは、お母さんのおべんとうが一番楽しそうです。



↑ プールびらき

いつもより早い6月10日、市営プールびらきを行ないました 神主さんがプールを清め、安全を祈つたあと、市内、小、中、 高校生の模範水泳を披露しました。



← 計量器の検査

毎年行なっている計量器の検査は6月26 日から7月5日まで行ないました。大ハカ リからバネ式の小型ハカリまで、いろい ろなハカリの検査に係員も汗だくでした。

(写真は中央小学校の会場で)



